

平成25年6月12日
国土交通省中部地方整備局
木曽川上流河川事務所
木曽川下流河川事務所

お知らせ

1. 件名 渇水対策支部を設置して、河川の状況等の監視を強化していきます。
2. 概要 東海地方では5月以降、降雨が極端に少ない傾向が続いています。このため、木曽川の成戸地点では、6月3日に基準渇水流量（渇水の目安としている流量）を下回り9日間が経過、また揖斐川の万石地点では6月4日に基準渇水流量を下回り8日間が経過しており、さらに河川流況が悪化しております。
また、水源である岩屋ダム（下呂市）が、流況悪化による水道、工業及び農業用水の利水補給を行っているため、利水貯水量が利水容量に対して47.7%まで低下しています。このため、木曽川用水では、6月13日から第一回節水対策に入ります。
木曽川上流河川事務所及び木曽川下流河川事務所は、河川管理者として万全の対応を図るために、6月12日14時に「木曽川上流河川事務所渇水対策支部」及び「木曽川下流河川事務所渇水対策支部」を設置します。
今後、河川の流況が好転するまでの間、この体制のもとに管内河川の状況、降雨の状況、取水状況及びダムの貯水量等の監視体制を強化し、円滑な渇水対策の推進を図ります。
なお、名古屋地方気象台の発表によると今後1ヶ月の降水量は、はじめは平年より少なく、その後平年並又は多いという予報となっており、この少雨傾向が続きますと水源である岩屋ダムの貯水量がさらに低下し、さらなる節水対策等の措置が必要になる恐れがあります。

基準渇水流量		6月12日9時値
成戸地点（岐阜県海津市海津町成戸）	50 m ³ /s	40 m ³ /s
万石地点（岐阜県大垣市万石）	30 m ³ /s	22 m ³ /s

3. 配付資料 別添のとおり
4. 同時配布 中部地方整備局記者クラブ
岐阜県政記者クラブ
三重県政記者クラブ
5. 解 禁 なし
6. 問合わせ 国土交通省中部地方整備局
木曽川上流河川事務所 担当：副 所 長 稲葉 傑
TEL 058-251-1321
FAX 058-251-4301
木曽川下流河川事務所 担当：事業対策官 和田 光広
TEL 0594-24-5711
FAX 0594-21-4061

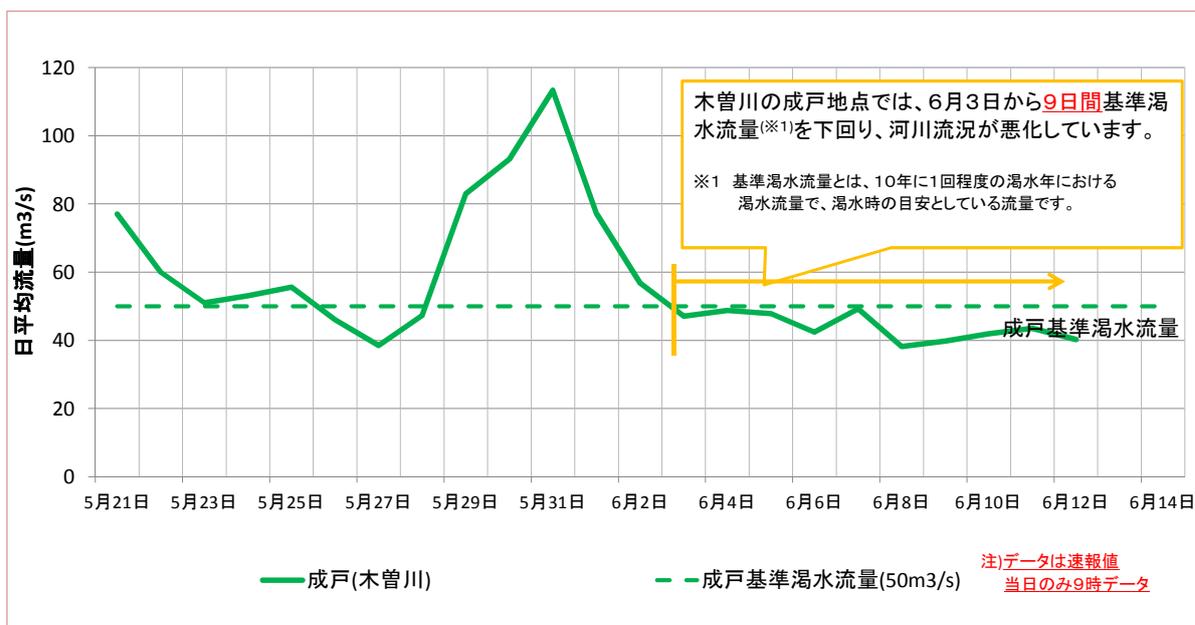


図-1 木曽川成戸地点の河川流況

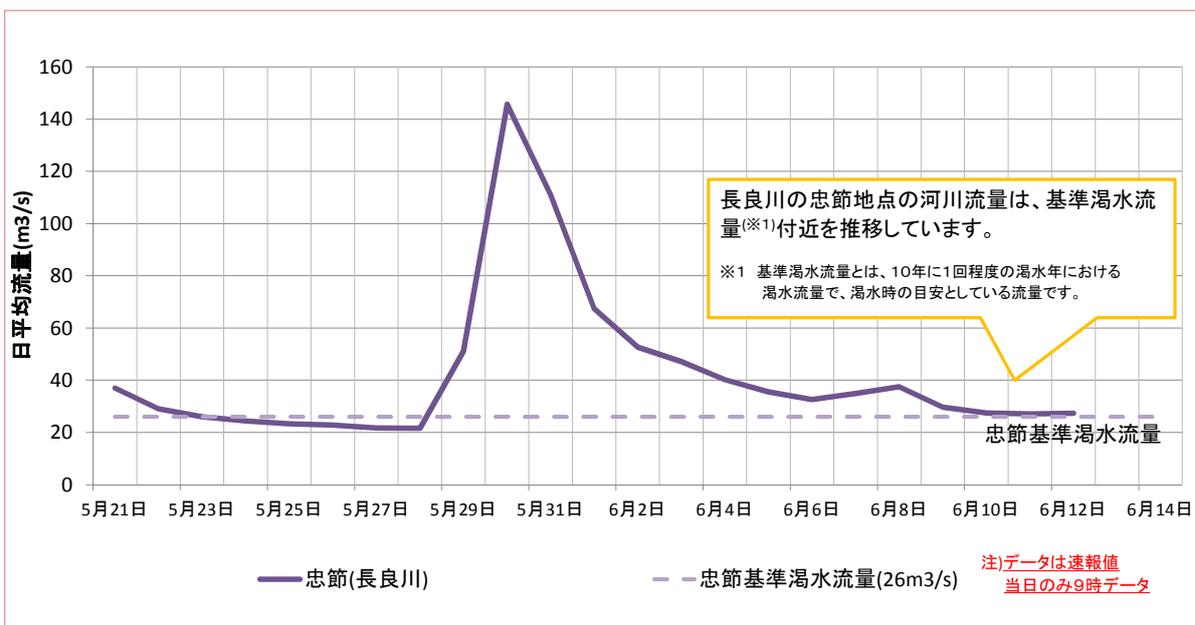


図-2 長良川忠節地点の河川流況

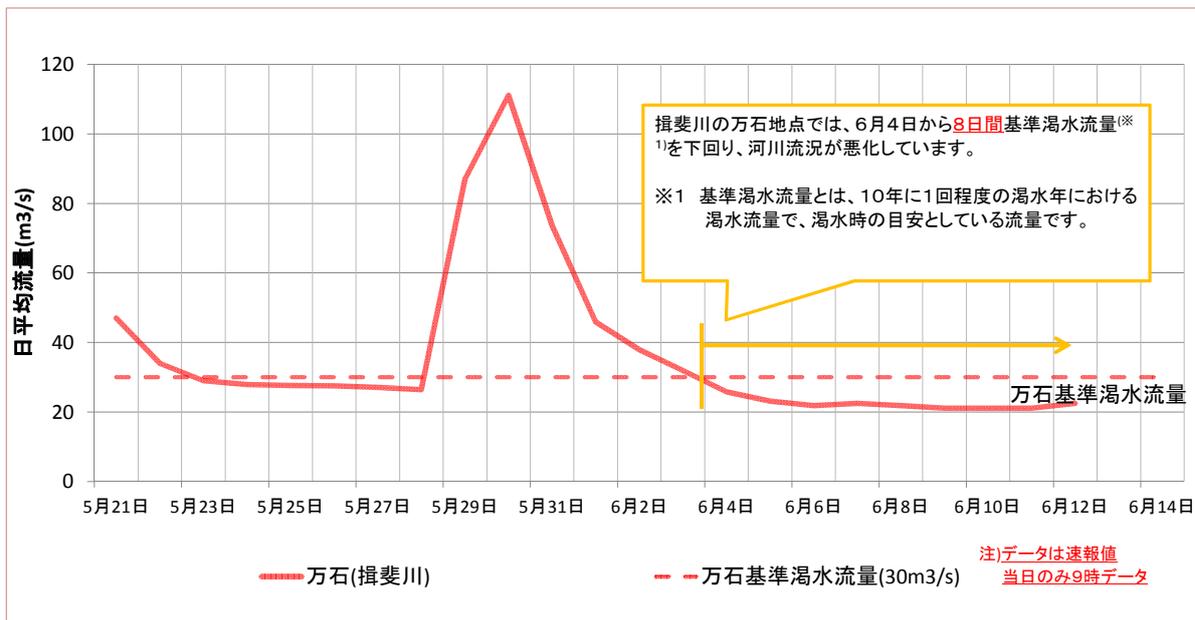


図-3 揖斐川万石地点の河川流況

木曾川の水源ダムの状況

(平成25年6月12日(火)0時現在)

	利水容量 (千m ³)	利水貯水量 (千m ³)	利水貯水率 (%)
牧尾ダム	68,000	35,908	52.8
岩屋ダム	61,900	29,551	47.7
阿木川ダム	22,000	18,973	86.2
味噌川ダム	31,000	28,952	93.4

●利水容量:

農業用水、工業用水、水道用水を補給するための容量(発電専用容量は除く)

●利水貯水量:

6月12日0時時点における利水容量内に貯留されている量

●利水貯水率:

利水貯水量 ÷ 利水容量